

**資料4 協議事項イ**

中部様式

令和6年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価  
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要 (全体)

## 焼津市地域公共交通会議 (焼津市)

平成22年1月15日設置

令和5年5月25日 フィーダー系統 確保維持計画策定等

令和6年5月27日 焼津市地域公共交通計画策定  
(計画期間：令和6年4月～令和11年3月)

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価

## 焼津市の概要（令和6年10月末現在）

- ・ 人口 135,444人
- ・ 面積 70.3km<sup>2</sup>
- ・ 鉄道 JR東海道本線（焼津駅・西焼津駅）
- ・ バス 民間6路線、自主2路線
- ・ タクシー 市内に営業所を有する事業者4者
- ・ その他 デマンドタクシー 3地域

### 地域間幹線

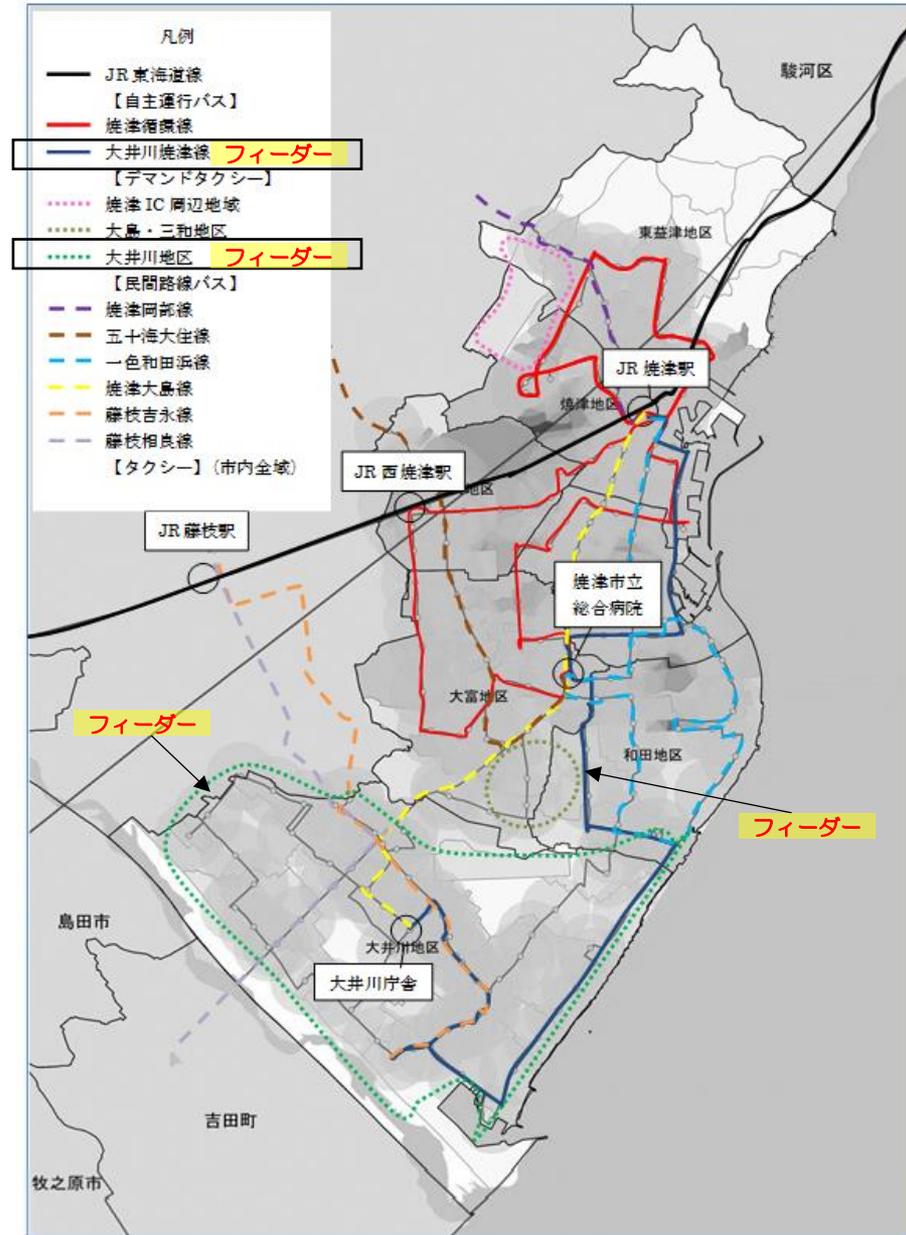
いずれも通勤通学、通院、買い物等の日常生活だけでなく、焼津駅で鉄道や他の幹線や支線と接続することで観光、ビジネスなど多様な目的で利用され、公共交通ネットワークを構築する上で重要な役割を担っている。

五十海大住線	西焼津駅と市立総合病院、静岡福祉大学などの拠点を連絡し、藤枝市清里への広域交通を担う。
焼津岡部線	焼津駅を発着地として、東益津地区の拠点を連絡し、藤枝市岡部地区への広域交通を担う。
藤枝吉永線	大井川地区の各拠点を連絡し、藤枝駅や府藤枝市立病院への広域交通を担う。
藤枝相良線	牧之原市、吉田町、大井川西部地区の拠点を連絡し、藤枝駅への広域交通を担う。

### フィーダー

大井川焼津線は市立総合病院への通院、商業施設への買い物、デマンドタクシーは日常生活を支える移動手段であり、地域間幹線系統との接続して交通ネットワークを形成している。

大井川焼津線	焼津駅と大井川庁舎を発着地とし、市立総合病院などの拠点を連絡し、沿岸部の移動を担う。
大井川地区デマンドタクシー	大井川地区内の移動を担い、大井川庁舎や清流館高校で幹線と接続し、地区外への移動も担う。



## 焼津市地域公共交通計画（R6～R10）

● 基本的な方針

**「市民が暮らしやすく 誰もが移動しやすい  
交通環境が充実したまち やいづ」**

**【目標1】** 利用者需要や地域ニーズに的確に対応した公共交通の整備

**【目標2】** まちづくりと連携した幹線軸と支線による公共交通ネットワークの形成

**【目標3】** 結節点における乗り継ぎ利便性や結節機能の向上

**【目標4】** 交通事業者、地域住民、行政の協働による公共交通の利用促進



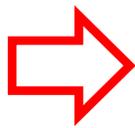
## 大井川地区の公共交通再編 (R4.4~)

**再編前**

- ・大井川西部循環線は2時間に1本運行
- ・焼津大島線は大井川地区を運行せず



**再編後**



住民意向調査や大井川分科会の意見を反映して交通網を再編

**フィーダー**

大井川西部循環線を廃止、デマンド型乗合タクシーを導入

- ・ダイヤが2時間に1本から1時間1本に
- ・既存の停留所に加えて、地域の要望など40箇所以上を追加

焼津大島線を大井川地区まで延伸

- ・焼津駅から大井川庁舎まで市内を縦断する幹線軸
- ・6時~22時台まで、30分に1本の運行

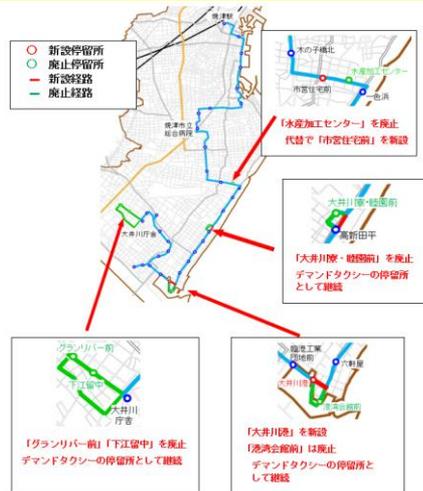
地区内の公共交通利用者数	
令和3年度 [再編前] (大井川西部循環線・大井川焼津線)	24,962人
↓	
令和5年度 [再編後] (焼津大島線※地区内の停留所のみ ・大井川焼津線・大井川地区デマンドタクシー)	39,299人

➡バスとデマンドを組合わせた交通網により利便性が向上し、地域住民の公共交通利用者数の増加が図られた。今後も大井川分科会で改善策を協議しさらなる利用促進を図る

フィーター

大井川焼津線の経路改善 (R5.8)

- ・焼津駅、市立総合病院まで約10分の短縮
- ・廃止停留所は、くるりん号の乗降場所として存続



➡変更後、通勤客を得て利用者数が増加

大井川焼津線利用者数

R 4.8～R 5.7 [変更前]	15,581人
R 5.8～R 6.7 [変更後]	17,568人

フィーター

大井川庁舎内に待合スペース設置

停留所に庁舎内の待合コーナーの案内



・バスやデマンドタクシーが見えるようベンチを設置  
・庁舎発時刻を表示



グリスロ「つなモビ」の実証実験

地域の活性化や交通課題の解消を目指す民間事業者によるグリスロ車両運行の実証実験を実施  
➡観光・交通・まちづくり・外出支援など市の関係部局が連携して、効果を検証する

令和6年度の運行内容



- ★ 7人乗りの低床車両
- ★ 時速19 km以下で街並みを走行



★ 45箇所の乗降場所に乗り放題(700円)

- ★ 乗降場所である地域の商店が自らSNS等で情報発信
- ★ 観光・ビジネス客が、地域住民と交流

市と連携した利用促進



- 市のLINE上の専用ボタンから直接予約と決裁が可能
- 外出支援「お出かけチケット」に1回分のおためし乗車券
- 路線バスとつなモビに乗車してお買い物巡りする「地域再発見の旅」を開催

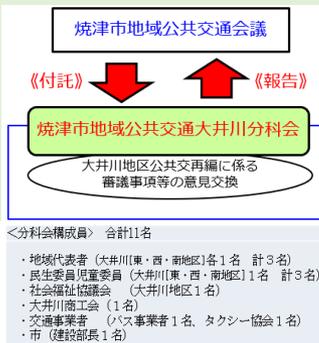
# 2. 【Do】 目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

## 地域との連携・意見交換

### 大井川分科会

大井川地区にとって望ましい運行となるよう、地域の方々に構成した分科会を設置。課題を共有し、運行内容や周知方法について意見交換を行っている。

➡ 停留所の追加や、愛称やデザインの決定など、毎年改善策を実施



### R4.1 大井川地区再編に向けた地元説明会

（計8回 298名参加）



### 焼津 I C 周辺地域 協議会

交通空白地域であったこの地域で協議会を立ち上げ、運行内容の協議や登録の呼びかけ、周知を行った結果、令和3年度から市内で初のデマンド型乗合タクシー本格運行となった



➡ 地域が主体となって本格運行に至った事例

## デマンド型乗合タクシーの利用促進

市内3地域でデマンド交通を運行  
各地域で利用が定着してきている



■デマンドタクシー利用人数（単位：人）

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
焼津インターチェンジ 周辺地域	204	240	348	670	520
大島・三和地区				336	255
フィーター 大井川地区				1,464	2,609

自治会の会合やミニ  
デイサービスで出前  
講座を開催



令和5年度  
13回430人受講

かわら版を全戸配布

利用者の方にインタビューしました

20代女性 お子様2人と大井川行まで乗車  
「飲食店への送迎によく利用しています。乗降バスが丁寧に対応してくれました」  
今までは自主運行バスを利用していたが、時間が合わないことも多く、利用したタクシーを利用していたとのことで、本車が調べて納得が合うので利用しやすいとコメントいただきました。

70代男性 グランハイバー南まで乗車  
「グランハイバーへの乗り場に備わっています。乗降バスが丁寧に対応してくれました」  
予約についてお聞きしたところ、説明会に参加して説明を聞いていたため問題なかったとのこと。運行に満足していますとコメントいただきました。

動画を作成 配信



焼津CITYチャンネル

愛称&デザインを公募決定



- 大井川地区では毎年停留所を追加  
➡ エリア内の全ての医療機関をカバー
- 当初想定していなかった、保育園の送迎や障害者の方の利用も多い  
➡ 多様な目的で活用している

## 「バスに乗って地域再発見の旅」の実施

- ・ 自主、路線バスに利用して、市内の名所や工場などをゆっくり歩いて巡り、昼食や買い物なども楽しむ企画
- ・ 利用促進策として積極的に実施。リピーターも多く、アンケートでは日常でもバス利用の機会が増えたとの声

令和5年度実施企画		参加者数 計432人	
【男性124人・女性308人】 【市内390人・市外42人】 【19歳以下16人・20代4人・30代11人・40代18人・50代44人・60代119人・70代以上220人】			
1	5.10(水)	今人気の食品サンプルで かわいいスイーツづくり	4人
2	5.29(土)	大井川歴史探訪(舟形屋敷・子安神社)	17人
3	6.4(日)	530ごみせロ歴史探訪 中里石脇巡り	13人
4	6.23(金)	大井川港で学ぶ、食への <b>ファイダー</b> (A班 静鉄→自主運行)	20人
5	6.23(金)	大井川港で学ぶ、食への <b>ファイダー</b> (B班 自主運行→静鉄)	22人
6	7.14(金)	夏の海と富士山を眺めて 港周辺ウォーキング	12人
7	8.12(土)	焼津神社大祭の神事鑑賞と 祭りにぎわう周辺散策	16人
8	8.25(金)	焼津名産「なまり節」工場見学	22人
9	9.29(金)	グルメツアー 漁協直営長屋 <b>ファイダー</b>	23人
10	10.28(土)	焼津の山城・家康ゆかりの 史跡巡り	21人
11	10.31(火)	食欲の秋～軽節工場見学	21人
12	11.22(水)	みかん狩りと 高草山麓ウォーキング	22人
13	11.25(土)	街道カーニバルに行こう(下江留)	16人
14	12.15(金)延期 1.19(金)	小川の歴史探訪(海蔵寺・小川城址)	23人
15	12.16(土)	焼津と岡部の若宮八幡宮参拝 大旅籠柏屋見学	15人
16	1.20(土)	潮風グリーンウォーク&ティスカバ リーパーク焼津見学	14人
17	1.27(土)	豊田の歴史探訪(旭傳院・田中城址)	25人
18	2.24(土) 2.25(日)	バスとつなモビ 足湯&だし試飲&小川港グルメ	30人
19	2.28(水)	お不動さんの縁日に行こう <b>ファイダー</b>	24人
20	2.29(木)	山の手さくら鑑賞(ほか林雙院)	23人
21	3.21(木) 3.22(金)	バスとつなモビでお買い物 スイーツお店巡り	27人
22	3月27日	航空自衛隊藤浜基地の社会見学	22人

令和6年度は12月末までで15回実施、279人参加  
今後も実施するとともに、市民の自発的な利用を促していく

### みかん狩り体験



### 高草山麓の歴史巡り



### 焼津神社神事鑑賞



### 大井川港のシラスの水揚げ



### 運行する バスで移動



### 実施した 内容をお出かけ モデル コース として紹介

自主運行バスに乗ってお出かけ

**モデルコース**  
焼津神社参拝と周辺散策  
徒歩約3km 約2時間

焼津駅前「焼津循環線」さつきに乗車  
平日 9:56発 土日祝 9:24発 200円  
→「文化センター前」(5分)で下車

★歴史民俗資料館・小泉八雲資料館を見学(無料)  
徒歩移動(約1km)

★焼津神社参拝  
徒歩で周辺を散策(約1km)

★「まんさいかん」で新鮮野菜をお買い物  
★焼津御旅所、普門寺、旧御香説史跡を散策  
焼津駅へ移動(約1km)

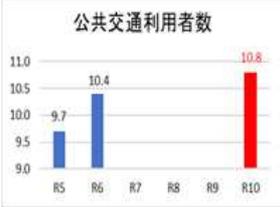
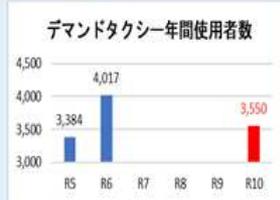
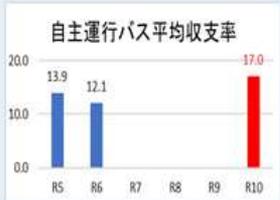
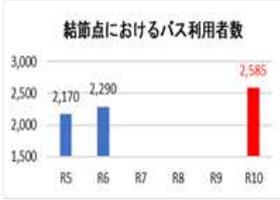
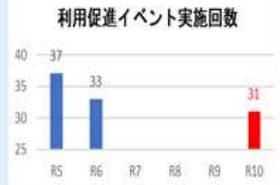
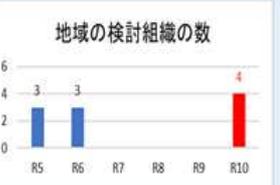
★駅周辺でお食事をお楽しみください

担当：焼津市役所道路課 620-2160

### 3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

目標	評価指標	達成状況					考察
		策定時	1年目 (R6)	2年目 (R7)	3年目 (R8)	4年目 (R9)	
1 利用者需要や地域ニーズに的確に対応した公共交通の整備	① 公共交通利用者数(年間利用者数÷人口) 10.8回/人	9.7回/人	10.4回/人				目標には達しなかったが、前年度から約7%増加しており、コロナ禍後の回復傾向は継続している
2 まちづくりと連携した幹線軸と支線による公共交通ネットワークの整備	② 自主運行バス平均収支率 17.0%	13.9%	12.1%				利用者数及び運賃収入は増加しているものの、燃料費や人件費の高騰の方が大きく未達成となった
	③ デマンドタクシー利用者数 年間3,550人	3,384人	4,017人				くるりん号の停留所の追加や出前講座・体験乗車会の実施により利用者が増加し、3地区合計の利用者数は目標を達成した
3 結節点における乗り継ぎ利便性や結節機能の向上	④ 結節点(主要拠点)におけるバス利用者数 2,585人	2,170人	2,290人				指標①と同様に目標には達しなかったが、各結節点での利用者は増加している
4 交通事業者、地域住民、行政の協働による公共交通の利用促進	⑤ 地域による検討組織の数 4箇所	3箇所	3箇所				交通空白地域で地域の交通を検討するため組織の設置準備を進めている
	⑥ 公共交通の利用促進イベント等の実施回数 31回/年	37回	33回				観光協会や社会福祉協議会、地元企業や庁内各課と連携し、積極的に利用促進イベントを実施中

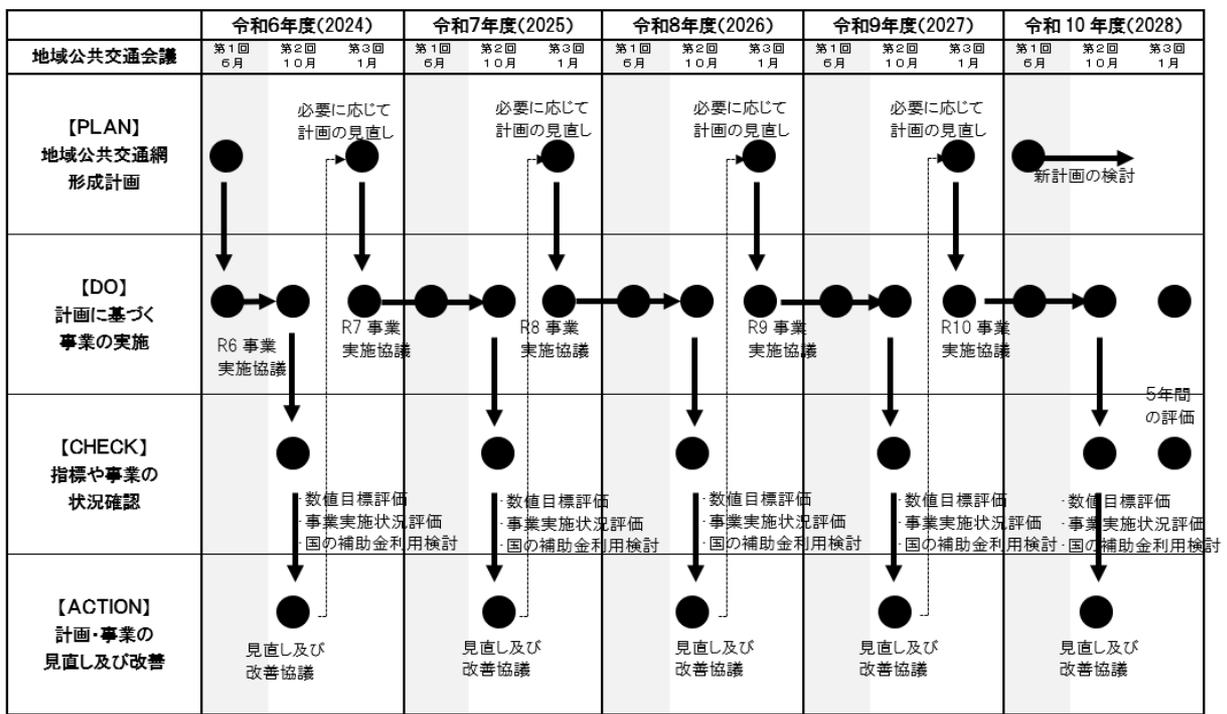
※R6の値は見込み値 (R6.4~R6.12までの値を年間換算したもの)

目標	達成状況・分析	今後の取組方針
1 利用者需要や地域ニーズに的確に対応した公共交通の整備	 <p>公共交通利用者数</p> <p>目標には届かないが、民間路線も自主運行路線も改善傾向にあり、特に大井川焼津線は経路短縮、大井川地区デマンドタクシーは停留所追加の実施により利用者が増加している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川焼津線は、地域ニーズに対応した利便性向上を図るとともに、持続可能な運営のため効率的な運行についても検討を行う</li> <li>・交通空白地域におけるデマンド運行について、地域の検討組織と協議を進める</li> <li>・つなモビの実装について庁内で検討を進める</li> </ul>
2 まちづくりと連携した幹線軸と支線による公共交通ネットワークの形成	<p>利用者数及び運賃収入は増加したが経費も増加している 3地区合計のデマンド利用者数は目標を達成した</p>   <p>デマンドタクシー年間利用者数</p> <p>自主運行バス平均収支率</p>	<p>引き続き利用促進策の実施や、民間バスへの支援、路線効率化の検討を行い、交通ネットワークを維持する</p>
3 結節点における乗り継ぎ利便性や結節機能の向上	 <p>結節点におけるバス利用者数</p> <p>大井川庁舎停留所の風雨・避暑対策として、庁舎内に待合スペースを設置した。また、デマンドとバスの乗り継ぎ案内を出前講座等で配布した</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津駅、西焼津駅、市立総合病院での乗り継ぎ案内の充実を図る</li> <li>・市立総合病院については、新病院整備計画の検討を進めており、結節点として待合強化を図る</li> </ul>
4 交通事業者、地域住民、行政の協働による公共交通の利用促進	<p>バスに乗車して市内を巡る企画や、デマンドの出前講座と乗車体験会などの利用促進策を毎月実施し、周知に努めた</p>   <p>利用促進イベント実施回数</p> <p>地域の検討組織の数</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き観光振興と連携して利用促進イベントを実施し、公共交通の周知を図る。</li> <li>・実施した内容をモデルコースとして案内し、市民の自発的なバス利用につなげていく。</li> </ul>

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
(令和6年3月21日 前回)	<p>現在策定中である「地域公共交通計画」について、昨年度同様市内各地で行われているデマンド型乗合タクシーの実証運行結果や公共交通に関する住民アンケート等を踏まえ、持続可能な地域公共交通を実現するための取組が盛り込まれた計画の策定を期待します。</p>	<p>市内路線の利用状況や、利用者アンケート、交通空白地域における説明会での意見、大井川分科会での協議等を踏まえ、計画の策定を行いました。</p>	<p>地域公共交通計画に基づき、施策の取組と達成状況の評価を行い、持続可能な地域公共交通の実現に努めます。</p>
	<p>「大井川焼津線」については、引き続き「大井川分科会」を活用して利用実態の把握に努め、利用しやすい運行を検討されることを期待します。</p>	<p>大井川分科会では毎回、大井川焼津線とくるりん号の利用状況分析と利用促進策を協議し、内容を公共交通会議に報告しています。</p>	<p>引き続き分析と協議を行い、路線のあり方について検討を行っていきます。</p>
(令和5年3月10日 前々回)	<p>令和5年度に策定を予定している地域公共交通計画では、市内各地で行われているデマンド型乗合タクシーの実証運行結果や公共交通に関する住民アンケート等を踏まえ、持続可能な地域公共交通を実現するための取組が盛り込まれた計画の策定を期待します。</p>	<p>大井川地区の再編を直近に実施し、一定期間の実績をもとに今後の目標を定め計画を策定することについて、公共交通会議で承認を得て、現計画を1年間延長しました。</p>	<p>地域公共交通計画に基づき、施策の取組と達成状況の評価を行い、持続可能な地域公共交通の実現に努めます。</p>
	<p>焼津IC周辺地域デマンド型乗合タクシーについては、利用者数や乗合率が低迷していることから、大井川地区同様、相談会や出前講座を積極的に実施されることを期待します。</p>	<p>新たにかわら版を全戸配布して啓発を行うとともに、停留所の診療所と連携して通院客への利用呼びかけを行っています。</p>	<p>引き続き啓発を行い、乗合率と利用者数の増加を図っていきます。</p>
	<p>市の公共交通体系に影響を及ぼす可能性のあるモビリティ実験等については、庁舎内他部署とも連携のうえ情報収集に努めるとともに、公共交通会議等の場で積極的に情報共有を図っていただくようお願いします。</p>	<p>観光、福祉、交通、都市整備等の庁内関係部署で連携して課題や目標設定を行っています。公共交通会議では事業者による説明を行い情報共有を図りました。</p>	<p>実証実験の結果を踏まえ、庁内関係部署で連携して、今後の実装可能性について協議を行っていきます。</p>

# 6.計画・評価の推進体制

## 計画の推進と評価



### 焼津市地域公共交通会議の開催状況（令和6年）

令和6年1月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度自主運行バス・デマンドタクシー運行計画（案）について</li> <li>令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）について</li> <li>令和6年度路線バス単独継続困難路線の対応について</li> </ul>
令和6年3月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>焼津市地域公共交通計画（案）について</li> </ul>
令和6年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>焼津市地域公共交通計画（案）について</li> <li>生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統関係）について</li> </ul>
令和6年8月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>くるりん号の運行改善策について</li> <li>グリスロ実証実験「つなモビ」について</li> </ul>

### 焼津市大井川分科会の開催状況（令和6年）

令和6年5月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 大井川焼津線及びくるりん号の利用状況について</li> <li>焼津市地域公共交通計画（案）について</li> </ul>
令和6年8月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 大井川焼津線及びくるりん号の利用状況について</li> <li>焼津市地域公共交通計画の策定について</li> <li>利用促進策と運行改善策について</li> </ul>